

多摩都市モノレールがやってくる！

武蔵村山市市役所情報誌【ものれ〜る】119号 中学生特別版

去年の3月6日、箱根ヶ崎方面への【多摩都市モノレール】延伸が決まりました。そして11月27日に、国が多摩都市モノレールの延伸計画を開始する許可を出し、東京都が多摩都市モノレールの延伸事業に着手しました。

多摩都市モノレールの延伸は、武蔵村山市が大きく発展する絶好のチャンスです。

多摩都市モノレールの工事だけではなく、沿線のまちづくりもスタートします。

では、みなさんが将来使うことになるかもしれない多摩都市モノレールはどのようにできていくのでしょうか？

NOW

事業認可

『事業認可』とは、決まった計画の開始を国が正式に許可することです。

事業の内容や計画が法令に基づいた基準を満たしているかどうか審査され、問題がないと判断されると、その事業を法律上正式に進めることができます。



モノレールの工事+まちづくり

多摩都市モノレールが走行する場所や駅を作る準備のために、まずモノレールが走行する場所の下の道路を広げます。準備が終わったら『モノレールの工事』が始まります。

武蔵村山市では、今の良いところを大切にしつつ、人でのびのびと楽しいまちを目指した『まちづくり』を行います。

多摩都市モノレール早期開業 PR 用 キャッチフレーズ&まちづくりロゴ

◆ キャッチフレーズ&ロゴ最優秀賞 ◆

【市をつなげる 多摩をつなげる 笑顔をつなげる】

多摩都市モノレールの延伸部早期開業と、まちづくりへの機運を高めるために、市内の中学生を対象としたキャッチフレーズとロゴの募集を行いました。ロゴは最優秀賞に選ばれた作品をもとにデザインしました。



多摩都市モノレールラッピング事業

多摩都市モノレールの車体に武蔵村山市と瑞穂町の子どもたちが描いた、市町の魅力を伝える絵をラッピングしました。武蔵村山市では、第一小学校・第二小学校・第五中学校の皆さんにご協力いただき、まちの魅力を伝える作品を作製していただきました。

3月下旬ごろまで運行する予定なので、近くにお出かけの際は、ぜひご覧ください！

